

Matsui Reikoh

松井黎光書作展

— 書の歩み —

〈中・小展示室〉

2026年

1月17日(土) ▼ 3月8日(日)

作家による
作品解説
[手話通訳付]

1月17日(土)

9:30 ~

正午までは
入場無料



「續(そく)」2025年

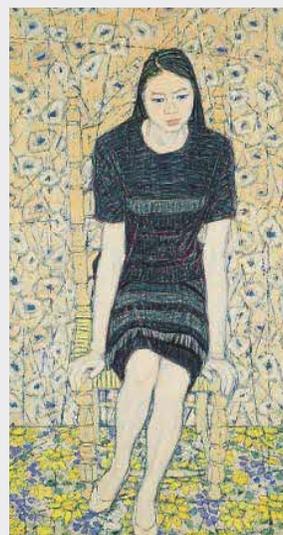
静と動が交錯する墨の世界。筆を走らせ生まれる気迫と余白に宿る無限の思い。書は心のかたちを映す鏡であり、言葉を越えた表現でもあります。

本展では、書家・松井黎光氏のこれまでの歩みと新たな挑戦を込めた作品を展示します。一筆一筆に込められた思いを感じながら書の世界をご堪能ください。



【略歴】

本名、松井武夫。1943年東京都生まれ。1967年山口県徳山市（現周南市）に転勤。1975年藤井琅玕（ふじいろうかん）に師事、書を志す。1986年垣替玉舟（かきかえぎよくしゅう）に師事。2004年創玄展 秀逸。2007年創玄展 特選。2010年矢田照壽（やたしょうとう）に師事。2015年創玄展 審査会員。2016年毎日書道展 毎日賞。2018年創玄現代書展 入選。2022年周南文化協会文化功労賞。一步書道会主宰。



「黒衣」1968年 油彩・キャンバス

同時開催

Osaki Masaaki
尾崎正章常設展《大展示室》

「人をみつめて」

尾崎正章(1912~2001)は、椅子に腰かける女性をはじめ、港で働く人々、灯台の下で語らう子どもたちなど、身近な人物を多く描いています。人をみつめ、印象的な瞬間を捉える尾崎のまなざしを、作品を通して感じていただければと思います。

~TOSOH PARK 永源山の中にある美術館~

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館

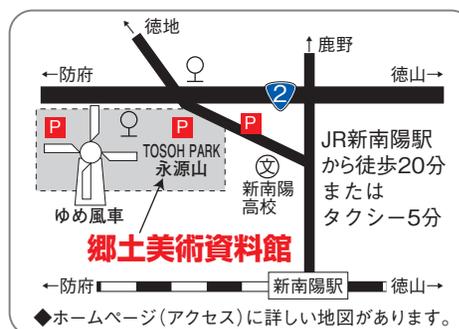
●観覧料／一般：200円（160円） 学生：100円（80円）（ ）内は20名以上の団体

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料

●開館時間／9:30~17:00（入館は16:30まで）

●休館日／月曜日 ※ただし2月23日（月・祝）は開館、2月24日（火）は休館

18歳以下 および
70歳以上無料



〒746-0034 山口県周南市富田永源（永源山公園内）TEL・FAX：0834-62-3119

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。 <http://s-bunka.jp/kyoubi/>

